



現地での支援の様子



「あったかfe」実施中！

毎週木曜日に能登町岩井戸公民館、土曜日に輪島市重蔵神社で、ホッとできる場所を目指し「あったかfe」をしています。

能登町では仮設住宅におひとり暮らししている方や、近くの部落から高齢者が10人前後集まってくれました。皆さんたくさんお話をしてくれたり、提供したお菓子やカレーを全部召し上がっていたり、すごく元気な印象を持ちましたが、公民館の館長さんの話では、から元気の方もいるとのこと。

重蔵神社では、お菓子と水かアイスコーヒーを皆さんに提供しつつ、ちょっと座れる場所もつくりました。隣で物資配布が行われていたので、物資をもらってすぐ帰る方も多かったのですが、数名のご高齢者とゆっくりお話しできました。一筋縄ではいかないこともあります。試行錯誤を繰り返しながら、ゆっくりお話しが聞けてホッとできる場所を作っていきたいと思えます。



岩井戸公民館のあったかfe



輪島市 重蔵神社のあったかfe

炊き出しもしています。

炊き出しは大人数分を用意する必要があり、ボランティアの人数が3、4人以上いなければ難しいため、人数を調整しつつ必要に応じて行っています。ボランティアの中には、炊き出し経験がない人も参加しており、「味だけでなく栄養面や、住んでいる方の希望などを踏まえて提供した上で、何倍もの量を仕上げていけるのは経験と知識と技術なしにはできないと思いました。」と感想を述べていました。



活動支援金寄付のお願い

長期的な支援を実現するために一人でも多くの皆様に応援していただければと思います。

◇郵便局から振替の場合
郵便振替：02250-6-126459
口座名：公益財団法人 共生地域創造財団

◇郵便局以外から送金の場合
銀行名：ゆうちょ銀行
店名 二二九店（二ニキュウ店）
口座 当座
口座番号：0126459
口座名：公益財団法人 共生地域創造財団

◇ボランティア手記

現地の人の話を聞いていると、仕方なく傾いた家で生活を強いられているなど、復興とはほど遠い現実の中生活していることを感じました。そんな中でも炊き出しや、行政が動けない中支援のネットワーク作りを行う重蔵神社での取り組みの話は、驚くばかりでした。震災が起きた時家族や利用者、地域の人を支えられる取り組みを地元に戻ってから考えなければならぬと感じました。（さん）

◇スタッフの思い（本部事務所 吉田）

地震発生から半年が経ちました。壊れたままの故郷を、毎日見ている地域の方々の心は、つらいままだと思います。わたしたちの活動が、そこに寄り添えるものであったらと願います。